DRUG INFORMATION

２０１３　Ｎｏ．１６　　平成２５年８月９日発行

デノタスチュアブル配合錠の処方方法について

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
（内線７０８３）

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp（担当：安田）

デノタスチュアブル配合錠の処方方法について

ランマーク皮下注 120mg 投与に伴う低カルシウム血症の治療及び予防に用いられる「**デノタスチュアブル配合錠**」ですが、バラ包装（ボトル包装）のみの販売となっており、PTP 包装は販売されておりません。また、吸湿及び光による品質低下が認められているため、分包することができません。そのため、ボトル単位での処方をお願いしておりました。

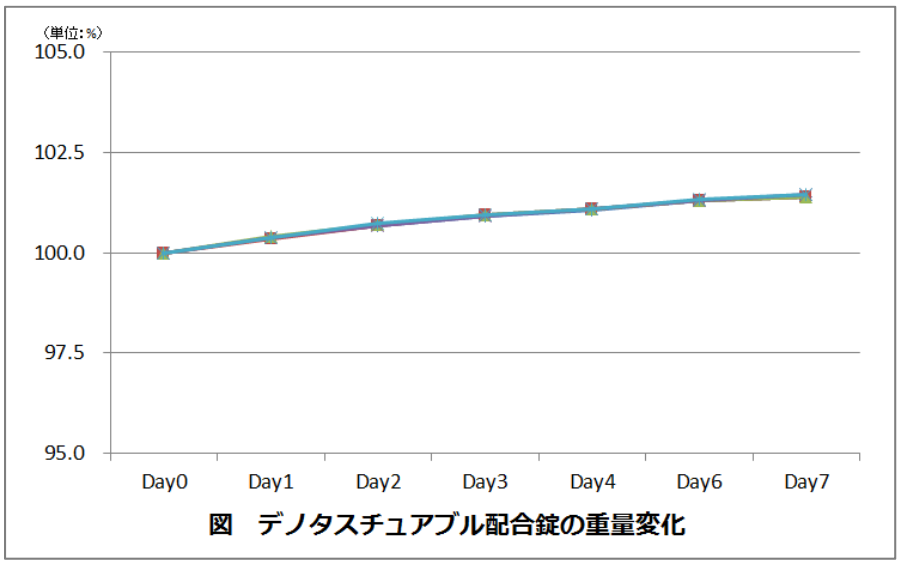

図　デノタスチュアブル配合錠の重量変化

今回、薬剤部でユニパック（チャック付きポリ袋）での払出が可能か検討する目的で室温で安定性試験を実施したところ、図に示した結果が得られ、重量誤差の変動率は 7 日未満であれば、許容範囲内である 5%を下回ることが明らかになりました。

そこで、本結果に基づき、入院処方に限り 7 日分までの処方を可とさせていただきます。薬剤部では、7 日分までに限りユニパックで払出すことと致します。なお、本剤は温度及び光による品質低下が認められているため、湿度の高い場所や直射日光のあたるところは避けて保存をお願いします。

外来処方の場合は従来どおりのボトル単位での処方となりますので、28 日分の倍数日数でご処方願います。

不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室（内線 7083）までご連絡下さい。